

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人 心友会 しいのみ園 ともひらやま			
○保護者評価実施期間	R6年 11月 13日		～	R6年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数)	13名
○従業者評価実施期間	R6年 11月 13日		～	R6年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 1月 4日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間での連携が密にとれている事、また、建物が新しくまだまだ未完成であり、環境設定次第でより良い支援提供を行える	残業をせず、時間内に業務を終わらせられるように支援中等に支援とパソコン業務を交代で行っている	【環境体制整備】 ・敷地駐車場に外灯が無い為、外灯をつける ・1室を静養室とし、体調不良時等の休息を取れるようにベッドの設置等を行う ※過半数以上、要望があった項目を記載している
2	保護者への引き継ぎ時に園での過ごしをより細かく伝えることで、成長の共有、成功体験を伝えることで保護者様の安心、信頼を得ることができている	保護者への引継ぎ時(園での様子)画一的ではなくこういった行動があり、前回より成長が見られている等その時の様子などを伝え、よりコミュニケーションを図れるよう努めている	【関係機関や保護者との連携、説明】 ・関係機関との関わりがあまりない為、スーパーバイザーを招いて研修会を行ったり、家族参加型の行事等を行うことで保護者同士との親睦も深めている機会を設ける必要がある ※過半数以上、要望があった項目を記載している
3	毎週土曜日、長期休暇には公園や公共施設に行き、地域住民、他の子どもとの関わりも大切にしている為、待つこと等を学ぶこともできる可能性がある	地域の方にはあった際に挨拶をするように心掛け他の子どもが使用している遊具等は終わるまで待つように声掛けをしている	【地域住民を招待する取り組み】 ・地域住民を招待することが一切ない為行事等は地域住民にも声を掛け、共生社会を目指していく必要がある ※過半数以上、要望があった項目を記載している

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	【環境体制整備】 建ったばかりで整備が完全に済んでいない為、時間を見つけ環境整備に努めなければならない	整備が不十分であるが故に怪我、事故を起こしてしまう恐れがある為、早急に検討し購入、設置等を行う必要がある	稟議書等で上長へ打診しリスク等を伝え承認を得る必要がある
2	【関係機関や保護者との連携、説明】 保護者とのコミュニケーションが足りていない為、保護者参加型のイベントを開催したり、保護者同士で繋がれるような場所の提供を行う必要がある	保護者参加型のイベントが実施出来ていない為、今後、計画を立てて保護者との交流会や相談会を開く必要がある	会議等で議題にあげ、企画担当者を作り実行に移す必要がある
3	【地域住民を招待する取り組み】 夏祭り等大きな行事を実施する際に他事業所、地域住民や学校にポスター等の配布や、SNS等を活用しより多くの地域住民との交流を行う必要がある	コロナウイルス感染症防止の観点から地域住民との交流を断ってしまい、それ以降は交流をしておらず、5類になったので再度検討し、地域住民・保護者との交流を再開する必要がある	管理者等へ相談し、どこまでの交流なら可能かをしっかりと聞き、企画の作成を行い実行に移す必要がある